



TOHOKU ENGINEERING

総合建設コンサルタント | 東北エンジニアリング株式会社



技術と対話、
地域コンサルティングで
未来を描く

WORKS

- ▶ 総合建設コンサルタント
- ▶ 測量調査・地質調査
- ▶ 補償コンサルタント

▶ 再生可能エネルギー

地域社会に 技術と誠意で 貢献する

建設コンサルタントのお仕事

コンサルタント

調査
測量

設計

施工

メンテナンス

維持
管理

調査測量部門

- ▶ 地質・土質調査及び各種試験
- ▶ 基準点測量・地形測量・路線測量・用地測量
- ▶ GIS（地理空間情報・地理情報システム）
- ▶ 3次元計測（UAV・地上レーザースキャナ）
- ▶ 交通量調査・交通量推計・シミュレーション

補償コンサルタント部門

- ▶ 用地（土地）調査・評価
- ▶ 補償調査・評価
- ▶ 事業損失調査・評価
- ▶ 用地取得業務支援

公共事業を施行するには、土地を取得したり、建物等に移転したりする必要が生じ、国、地方公共団体等は正当な補償を行います。所有権や借家人等の関係人に生じる損失の補償やこれらに関連する業務を国、地方公共団体等の起業者から受注したり、請負ったりする者（法人又は個人）を補償コンサルタントといいます。「補償」とは、簡単にいいますと、この公共事業に係る土地取得代金や建物移転費用に当たります。

総合建設コンサルタント部門

- ▶ 一般土木
 - ・道路・河川・砂防
 - ・橋梁・構造物
- ▶ 農業土木
 - ・ほ場・水利施設
- ▶ インフラ老朽化調査及び長寿命化対策
- ▶ 地震・気象災害等の復旧支援
- ▶ 地域開発計画

岩手県・東北の
暮らしのために、
地域コンサルタントにしか
できないことを追求します。

地域コンサルタントとして。
ともに地域で暮らす者として。
私たち東北エンジニアリングは、地域とそこに暮らす人々にとってより良い
社会基盤を提供することを目指す技術者集団です。

マニュアルを見ながら机上で考え設計するのではなく、地域の方々の
話を聞き、地域と暮らしを見つめ、その地域にとって必要なオンリーワンの
インフラストラクチャーの在り方を見つけ出すことを大切にしています。

気候、風土、暮らしを見つめ、岩手県・東北という地域の中で、地域
コンサルタントだからこそできるもの、地域コンサルタントでしかできない
ものを地域に提供していくことを追求していきます。



地域で暮らす 地方で働く

公共事業の計画や設計を担っているのは、
都会の大企業だけではありません。
地域に暮らす者として、ともに暮らす地域のために、
ともに暮らす人々のために働く職場が、ここに 있습니다。
自らが住むこの地域を、自らの手でデザインする仕事に
一緒に取り組んでみませんか。
これまで学んできたいろいろなことを、
思い入れのあるこの地域に役立ててみませんか。



女性技術者の活躍

女性技術者も男性技術者も、同じ立場で
活躍しています。性差を問わずスキル
アップ・キャリアアップしていくことが、
会社の発展や業界全体の活性化にも
つながると考え、女性も働きやすい環境
づくりに努めています。



中高生勉強会への協力

高校生を対象とした岩手県の道路イン
フラメンテナンス勉強会に協力したり、
中学校の体験型現場学習会のドローン
体験操縦等に協力したりしています。
また、インターンシップにて、職業
体験の場を提供しています。



環境負荷低減への取り組み

環境負荷の低減を目指して、本社社屋の
屋上には太陽光発電設備及び蓄電
設備を備え、社屋の消費電力のほぼ
半分を賄っています。また、太陽光
発電所4箇所の経営に参加しています。



安全安心のまちづくり

まちづくりに携わる企業として、道路や
施設を設計する際には、利用者を第一に
考え、安全で利便性の高いものを提案
するよう努め、みんなが安心して暮ら
せる「安全なまちづくり」を目指して
います。



つくる責任

事業の最上流にある設計業務における小さなミス
が、事業全体の大きなミスにつながります。ミス
撲滅のため、発注者の仕様書に基づく照査と併せて、
社内照査審査を行い、業務成果の品質向上に努めて
います。



災害対応

参加する協会等を通して、東北地方整備局、岩手県
などと災害協定を締結し、災害が発生した際の準備
を整えています。また、日頃からUAVの訓練を実施
するなどして、被災地調査の緊急出動に備えて
います。



パートナーシップの構築

さまざまな協会や団体に所属して、それぞれ、スキル
アップ研修や意見交換会、調査研究活動など、
組織全体で技術の向上と業界の活性化を目指して
活動しています。



東北エンジニアリングは、SDGsの趣旨に賛同し、
様々な活動の場面で取り組みを行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

INTERVIEW

どんな人たちと
仕事がしたい？

取締役生産本部長
野場 稔
NOBA MINORU

執行役員生産本部指導役
工藤 由次
KUDOU YOSHIJI

Q1 どのようなスキル、経験が必要ですか？

私たちの仕事に興味を持つことさえできれば、必ずしも専門の学部や学科を終え
ている必要はありません。技術者が評価されるのは、学校の単位ではなく客観
視される資格と技術的な应用能力です。したがって継続的な学習が必要ですが、
大丈夫、自分がやるんだという気概と仕事への興味があれば、仕事をしながら自ら
学んでいけますよ。

Q2 会社の成長にはどのような人が 必要だと思いますか？

技術者の成長は会社の成長に直結します。この仕事・この会社を選ぶなら、「私たちの
仕事の内容が好きな人にきて欲しい」と思っています。技術者は、人によって
違うんですよね。成長する時期が。それは、20代であったり30～40代で
あったり。何かのヒントを得て自信のきっかけをつかんだ時、数年でエッと思うくらい
成長します。

Q3 自社にはどのような強み、魅力がありますか？

河川・道路・橋梁の設計や農地計画・ほ場整備・林地開発など、領域が広いことが
自社の特徴だと思っています。これは会社の経営的な強みである一方で、技術者
の選択肢が広がり魅力的な事だと思います。特定分野のスペシャリストを目指す
ことも、あるいは様々な領域から広い知識を身につけることも良いでしょう。
自分の適性に応じて方向性を見出すことが可能です。

PROFILE

趣味

仕事をしていない時は、釣りをしています。年中釣りを
楽しんでいます。

未来の社員に一言

仕事は好きでやればどんどん吸収していくので、好きな仕事を
選んでやって欲しいです。

Q1 どのようなスキル、経験が必要ですか？

用地補償という部門では、主に公共事業に伴って土地を取得する為に、価値補償の
積算業務を行っています。基礎となる部分は建築工学や測量などいろいろあり
ますが、それらの組み合わせによって、1つの「用地補償コンサル」というものを
形成しています。どなたが来ても、興味さえあれば一緒にやっていける分野だと思っ
ています。

Q2 会社の成長にはどのような人が 必要だと思いますか？

業務を行うにあたっては様々な資格が必要になってきます。資格を取得して
いないと、現場の代理人として業務を行うことができないからです。また、資格は
取得したら終わりではありません。学んで経験して要件を満たさなければ更新が
できないのです。この分野に携わる人には、ステップアップする為の取り組みを
継続して欲しいと思います。

Q3 自社にはどのような強み、魅力がありますか？

用地補償に関する学問を教えている学部というのは今のところありません。当社の
用地補償という部署では、学校で習っていること以外のことをやっています。通常
のコンサルではできない部分をやっているのが強みだと思います。同じ形態の業務
は二つとありませんから、経験した業務を応用しながら次の業務へと活かしてい
きます。

PROFILE

趣味

実家が農家なので、山菜取りに行くのがすごく好き。

未来の社員に一言

興味のある部門がたくさんあると思いますので、技術系の建設
コンサルとか補償コンサルだけにとらわれずに興味をもって
いただきたい。

『若手』に インタビュー！

調査二部
R3年入社
白浜凛さん



不安に寄り添ってもらえる環境に、後押しされて。

僕は建築学部出身なのですが、就活中に「ここでも大学の知識が活かせるよ」と教えてもらったことを機に入社しました。5年目になるタイミングで、レベルアップを目的に秋田の協力会社へ出向しないかと提案をもらいました。結婚して家族が増えた時期とも重なり、ライフスタイルの変化や新しい環境への不安もありましたが、上司が何度も話し合いの場を設けてくださったり、秋田に何度か同行して居場所づくりをサポートしてくださったりと、相談しやすい環境があったことが背中を押してくれました。

現場の責任者の方々と直接やり取りする機会が増え、任せてもらえる仕事の質も上がり、場数を踏んでいくなかで、お客様とのコミュニケーションスキルや交渉力が磨かれている実感があります。上司に相談しやすい環境があるからこそ、日々新しいことに挑戦し続けられていると感じています。

見てもらえる環境が、原動力を支える土台に。

図面の作成が終わったときに、上司に「書いてくれて助かったよ」と声をかけてもらえることが嬉しいです。売り上げを上げることも大切ですが、数値では見えてこない作業であっても、その中身や質を見てはこうして言葉をかけてもらえるので、そのことにとても支えられています。出向のときも含めてたくさんの手厚いサポートをいただき、経験値を高めるチャンスも与えてもらっているので、その気持ちに応えていけるように頑張っていきたいです。

やりたかったことが、この街でも叶えられた。

学生時代はプログラミングやサーバー構築関係、WEBアプリ開発などを学んでいました。岩手県内での就職を希望していました。エンジニアの求人が多いなかで、情報を扱う仕事に携わりたいと思っていたところ当社を見つけて、迷わず応募したんです。社内のIT資産やサーバー管理のほか、道路交通調査にも携わりました。自動車の型や交通量から情報を獲得してデータを整理するという作業で、5万件という膨大なデータを扱う仕事は、責任もありましたが楽しかったです。

趣味でIT系のことを調べることも好きなのですが、その延長線で業務効率化を図るためのAI活用についても任されています。「これどうですか?」と相談しやすい風通しの良い環境で、裁量を持たせてもらえるのもモチベーションになっています。

部署を越えて頼ってもらえることが、励みに繋がって。

入社前は、土木コンサルということで「どんなことをやるんだろう」という不安がありました。先輩方に失礼のないように振る舞えるかどうか自信が持てず緊張していたのですが、入社してみると皆さんフレンドリーで、仕事も丁寧に教えてくださいました。今では他部署からIT関連のことを中心にAI活用についても「これどうやるの?」と呼ばれることが多く、部署の垣根を越えて力になれることが嬉しいです。社員の負担を減らせるよう、効率化できるツールにアンテナを張って、環境を整えていきたいです。

技術管理課
R3年入社
八幡大聖さん



働くなら、岩手に貢献できるほうが楽しめる気がした。

就活をする際、どんな仕事したいのかが定まっておらず悩んでいました。ただ、岩手で育ったこと、大学も岩手だったこともあり「働くなら岩手のことを考えていたい」という思いは漠然とあって。当時大学で農業土木を学んでいたので、そこに近い分野でのお仕事がないかということも含めて、ゼミの先生に相談しました。そのときに「ここなら大学の先輩も働いているから安心できると思うし、学んできた分野も活かせるかもしれないよ」と東北エンジニアリングを紹介していただいたのがきっかけで今があります。

今はまだ部分的な作業を担当することが多く、充足した達成感を味わうことはないのですが、他部門の先輩が「地図に残る仕事をしているのが誇らしい。地域に残るものを創っていけるのが嬉しい」と言っていたのが、心に残っていて。「私もこの先、地元で貢献しながら、先輩みたいな気持ちを味わえるのかな?」と思うと胸が高鳴ります。

手厚い支援が、向上心を高めさせた。

技術士の試験を受けるとき、先輩方から「ここがポイントだよ」「この本が分かりやすくておすすめだよ」などとアドバイスをいただけたので、試験勉強にも身が入りました。過去問集を会社負担で購入していただいたり、試験会場までの交通費や受験費も出していただいたりしたのも本当にありがたかったです。普段の業務でも、部門の垣根を越えて勉強会をすることもあり、自分の部門内だけに偏らずコミュニケーションを図れるので、相談もしやすく、良い距離感でお仕事ができているように感じています。

R4年入社
設計二部
小野寺香子さん



大手企業より地元の中小企業の方が、自分らしくいられる気がした。

僕は学生時代、土木関連を専攻していました。そこで学習した知識を活かせるのは総合建設コンサルタント業界だと思い、大手のインターンシップに参加していました。首都圏の現場の空気感に触れてみて、時間と心のゆとりを保つのが難しいのではないかと思う場面があって。良い給料を貰うことも大事だけど、自分の私生活を大切にしつつ働けた方が幸せな気がして、県内就職にシフトチェンジをして仕事を探している中でこの会社に巡り合いました。業務によって繁忙期はあるものの、忙しくないときはサクッと帰って、映画を観たり音楽を聴いたりしています。自分の時間を持って息抜きをすることって、仕事を続けていく上でやっぱり欠かせないことだと思いました。楽しいやご褒美があるので、仕事に専念できるんですよ。

家族がいる県内で働いていく、ということ。

自分が近くにいた方が県内にいる両親も安心できるのでは、という思いもあって。職場全体として、育児休暇や介護休暇を取りやすい雰囲気もあるので、将来のことを考えると安心できます。そういえば、母が近所の方から「息子さんが近くにいて良かったね」と言われているのを聞いたことがあって。自分の趣味に費やせる時間も確保できて、家族のもとへすぐに駆けつけられる距離感にいることが僕にとってベストな環境でもあるし、家族もそう感じてくれていたら嬉しいですね。

設計一部
R3年入社
大島匠未さん



新卒採用の
離職者

0人/5年間

残業時間

15.0時間/月^{*}平均

有給休暇
取得率

16.9日/年^{*}

^{*} 総務・営業部門を除く生産部門の、課長級以下の社員の2025年度実績

良好なワークライフ
バランスを実現！

新卒等の採用状況

	計	うち 院卒	うち 四大卒	うち 短高卒	新卒者等の 離職者数
2026年度	4名	0名	3名	1名	0名
2025年度	0名	0名	0名	0名	0名
2024年度	1名	0名	1名	0名	0名
2023年度	2名	1名	1名	0名	0名

働きがいと
働きやすさ
を実現！

勤務時間 8:30～17:30（休憩時間60分）

完全週休二日制（土、日、祝 休み）
年末年始休暇 12月29日～1月3日
計年間122日以上

休日・休暇

ほか年次休暇 / 病気休暇 / 結婚休暇 /
生理休暇 / 育児休暇等 各種有給休暇あり

諸手当

資格手当 / 職務手当 / 家族手当 / 住居手当 /
通勤手当 / 時間外休日勤務手当等

賞与

年3回（R07実績平均計4.6ヶ月）

昇給

年1回

福利厚生

健康保険 / 厚生年金 /
雇用保険 / 労災保険等

受動喫煙
対策

本社社屋内完全禁煙
（敷地内別棟に喫煙所設置）

新卒初任給
（基本給
諸手当含まず）

院卒 …………… 25万4000円
4大卒 …………… 24万2000円
短大専門卒 …… 23万3000円
高卒 …………… 20万1000円

充実した研修制度

- ✓ 新入社員のための入社前・入社時研修
- ✓ 新入社員を対象とした自動車教習所での安全運転研修
- ✓ 社員が講師を務める毎月の定期技術研修
- ✓ 社外講師を迎えての特別技術研修
- ✓ 技術士などの資格取得のための社内研修
- ✓ 先輩社員が指導する日常研修
- ✓ その他各種社内外講習会等



スキルアップを
積極的に支援！

資格を持っている先輩社員一覧

技術士 23名

総合技術監理 …………… 5名
道路 …………… 3名
河川、砂防及び海岸・海洋 …… 3名
土質及び基礎 …………… 2名
農業農村工学 …………… 6名
鋼構造及びコンクリート …… 2名
森林土木 …………… 1名
応用理学（地質） …………… 1名

RCCM 32名

農業土木 …………… 4名
道路 …………… 7名
土質及び基礎 …………… 5名
河川、砂防及び海岸・海洋 …… 7名
建設情報 …………… 1名
鋼構造及びコンクリート …… 5名
森林土木 …………… 1名
地質 …………… 1名
建設環境 …………… 1名

農業土木技術管理士 …… 13名 一級建築士 …………… 1名
農業用ため池管理保全技士 …… 5名 二級建築士 …………… 5名
土地改良補償業務管理者 …… 21名 林業技士 …………… 15名
土地改良補償士 …………… 6名 農業農村地理情報システム技士 …… 2名
畑地かんがい技士 …………… 1名 補償業務管理士 …………… 15名
農業水利施設機能総合診断士 …… 5名 測量士 …………… 36名
一級土木施工管理技士 …… 22名 測量士補 …………… 22名
二級土木施工管理技士 …… 7名 二等無人航空機操縦士 …… 7名
一級造園施工管理技士 …… 1名 ドローン測量管理士 …………… 1名

岩手県内地域コンサルタント
会社の総受注高

岩手 第1位

岩手県内地域コンサルタント
岩手県発注業務受注高

岩手 第1位

東北管内地域コンサルタント
東北農政局発注業務受注高

東北 第1位

確固たる
経営基盤を実現！

2024年度実績

国土交通省ウェブサイト内の建設関連業の登録業者に関する情報提供システムにおける
「建設コンサルタント」ファイルのデータから、当社が独自に集計したものです。

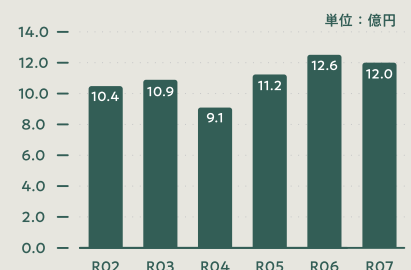
出典

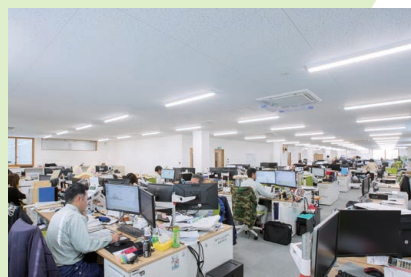
令和7年の主な業務実績

5月	東北農政局 北上土地改良調査管理事務所	岩手山麓農業水利事業 岩洞ダム他管理図作成業務
5月	岩手県盛岡広域振興局 岩手土木センター	岩手土木センター管内 河川砂防工事等 監督支援業務委託
5月	矢巾町	町道中央1号線道路 予備設計業務委託
6月	東北地方整備局 岩手河川国道事務所	岩手南部道路交通情勢調査
6月	(公財)岩手県 土木技術振興協会	道路橋定期点検その2業務委託
6月	岩手県盛岡広域振興局 土木部	都市計画道路向中野 安倍館線仙北三丁目地区道路 詳細設計業務委託
7月	岩手県県南広域振興局農政部 農村整備室	農村地域防災減災事業岩手 13期地区(奥州管内)ため池耐震 診断調査業務委託
7月	東北地方整備局 湯沢河川国道事務所	成沢歩道外用地補償 総合技術業務
7月	岩手県沿岸広域振興局 大船渡農林振興センター	農業農村整備事業調査計画 気仙川地区第2号業務委託
8月	東北地方整備局 岩手河川国道事務所	八幡平山系葛根田川流域外 砂防施設測量業務
9月	岩手県県北広域振興局 土木部	主要地方道野田山形線馬場橋 ほか橋梁補修設計業務委託
11月	仙台市教育局	仙台市立片平丁小学校校舎及び プール並びに仙台市片平児童館 増改築工事及び校舎等解体工事 に伴う周辺建物等調査業務委託

昭和49年創業。
揺るぎない
信頼と実績

R02～R07の受注高推移





総合建設コンサルタント 東北エンジニアリング株式会社

私たちは、社会基盤整備を通して、地方創生、強靱かつ環境にやさしい
魅力的なまちづくりに取り組み、SDGsの実現を目指しています。



〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘二丁目8番12号

TEL : 019-656-0821 FAX : 019-656-0822

Web : <https://www.te109.co.jp/>

支 店 / 仙台

営業所 / 花巻・北上・水沢・一関・岩泉・二戸・横手



本社認証取得